



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社葵プロモーション
コード番号 9607 URL <http://www.aoi-pro.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 次彦
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 八重樫 悟

TEL 03-3779-8000

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	14,575	38.6	604	△24.5	569	96.7	185	4.7
23年3月期第3四半期	10,518	11.2	800	194.4	289	369.1	176	△11.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 131百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 223百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	15.62	15.49
23年3月期第3四半期	14.91	14.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,933	9,307	47.5
23年3月期	17,210	9,415	53.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 9,000百万円 23年3月期 9,154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	13.00	20.00
24年3月期	—	7.00	—		
24年3月期(予想)				13.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,600	28.8	1,500	1.4	1,400	47.1	650	80.1	54.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	13,334,640 株	23年3月期	13,334,640 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,476,607 株	23年3月期	1,476,108 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	11,858,192 株	23年3月期3Q	11,858,951 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 受注及び販売の状況	11
(2) 経営指標等の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災後の落ち込みから夏場にかけて持ち直し、緩やかな回復が続いております。しかし、欧州債務問題の再燃、円高の進展などの影響から年末にかけて回復ペースは大きく鈍化しており、引き続き不透明感が強い状況にあります。

このような状況のもとで、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高145億7千5百万円(前年同四半期比138.6%)、営業利益6億4百万円(前年同四半期比75.5%)、経常利益5億6千9百万円(前年同四半期比196.7%)、四半期純利益1億8千5百万円(前年同四半期比104.7%)となりました。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間から、ゴルフに係る出版・広告・オンライン事業を行う株式会社パーゴルフを連結の範囲に含めたため、本事業を「メディア関連事業」として、報告セグメントに追加しております。

広告制作事業

わが国経済の動きを反映し、広告需要も厳しい状況が続きましたが、テレビを中心に回復の傾向にあります。

こうした中、グループ全社を挙げた営業体制強化の取り組みの継続により、主力であるCM映像制作関連売上が好調なことに加え、多様化を続けるメディアに対して、全方位でクライアントのニーズに対応すべく、Webコミュニケーションコンサルティング事業ではパイオニア的存在である株式会社ビジネス・アーキテクツと、広告セールスプロモーション分野のクリエイティブで多くの実績を有する株式会社ティー・ケー・オーを平成23年7月1日に子会社化し、案件情報の共有、案件での協業などグループ会社間での連携を強化しました。

また、産学協同プロジェクトによるスマートフォン向けアプリケーション開発や、ソーシャルゲームの企画・制作を行うなど、デジタル分野における新たなコミュニケーションに対応した動きも進めてきました。

さらに、アジアに進出する日系企業の現地マーケットへ向けたCM制作ニーズに対応すべく、成長が著しいインドネシアに平成23年9月に設立したPT.AOI ASIA INDONESIAも本格的に稼働を開始致しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は134億6千4百万円(前年同四半期比128.1%)と前年同期比増収となりましたが、セグメント利益については、比較的制作原価率の高い映像作品やアプリの売上増加、本社移転等の効率的オフィス環境整備に伴う一時的費用や上記のような新規事業開発に伴う先行的費用の支出もあり、8億2千8百万円(前年同四半期比97.5%)と前年同四半期比若干の減益となりました。

写真スタジオ事業

平成22年6月、当社連結子会社株式会社ホリーホックにて、コンシューマー向け写真館運営事業及び全国の写真館に対する販売促進支援を行う「写真スタジオ事業」を開始することを決定し、平成22年9月、東京ミッドタウンに「写真スタジオhollyhock」第一号店をオープンさせました。現状、創業赤字の状態であり、当第3四半期連結累計期間の売上高は3千8百万円(前年同期比386.0%)、セグメント損失は5千9百万円(前年同四半期はセグメント損失9千9百万円)となりました。今後は早期の黒字化を目指して、全国の写真館に対する販売促進支援事業を本格化させるなど、引き続き積極的に事業を推進してまいります。

メディア関連事業

平成23年4月1日、ゴルフに係る出版・広告・オンライン事業を行う株式会社パーゴルフの株式取得により子会社化し、当社グループとして初めて「メディア」を保有することになりました。当第3四半期連結累計期間については、震災の影響により雑誌売上、広告売上が一時的に落ち込んだこと等から、売上高は10億7千2百万円、セグメント損失1億9千9百万円となりましたが、足元では広告売上が回復傾向にあり、また、Facebookページにおける150万を超えるファンの獲得、アジアでのゴルフメディアとの提携など新たな取組についても着実に成果が出始めております。今後とも「週刊パーゴルフ」の持つブランド力と編集力に、当社グループが持つデジタル映像制作技術、エンタテインメントコンテンツ制作ノウハウと創造力を加え、オンライン事業も含めたゴルフ総合サービスを提供してまいります。

情報流通事業

情報流通事業を行う株式会社タクサシステムズは、平成22年12月27日に開催した同社臨時株主総会にて解散を決定し、平成23年12月22日に特別清算が終結しております。

なお、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の資産合計残高は189億3千3百万円(前連結会計年度末比17億2千2百万円増)となりました。これは、主に受取手形及び売掛金、仕掛品及びのれんの増加によるものです。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の負債合計残高は96億2千5百万円(前連結会計年度末比18億3千万円増)となりました。これは、主に支払手形及び買掛金並びに借入金の増加によるものです。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の純資産合計残高は93億7百万円(前連結会計年度末比1億7百万円減)となりました。これは、主に配当金の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しました業績予想のとおりです。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,403,943	1,901,386
受取手形及び売掛金	6,752,881	7,732,158
仕掛品	581,489	1,498,694
貯蔵品	29,758	28,941
その他	252,561	442,375
貸倒引当金	9,832	11,467
流動資産合計	10,010,801	11,592,090
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,566,073	3,566,073
その他(純額)	1,508,914	1,594,793
有形固定資産合計	5,074,988	5,160,867
無形固定資産		
のれん	98,368	575,453
その他	97,489	78,468
無形固定資産合計	195,858	653,921
投資その他の資産		
投資有価証券	728,738	626,877
その他	1,219,472	933,626
貸倒引当金	19,089	34,026
投資その他の資産合計	1,929,122	1,526,477
固定資産合計	7,199,968	7,341,266
資産合計	17,210,770	18,933,356
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,984,167	2,569,916
短期借入金	2,058,436	3,496,966
未払法人税等	422,074	113,581
賞与引当金	73,757	44,113
役員賞与引当金	5,000	750
返品調整引当金	-	89,899
その他	803,451	917,057
流動負債合計	5,346,886	7,232,284
固定負債		
長期借入金	2,163,940	2,097,890
長期未払金	122,867	56,226
退職給付引当金	51,222	97,824
役員退職慰労引当金	44,964	40,086
資産除去債務	32,388	44,890
負ののれん	7,009	2,299
その他	26,330	54,179
固定負債合計	2,448,720	2,393,396
負債合計	7,795,607	9,625,681

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,323,900	3,323,900
資本剰余金	3,944,055	3,944,055
利益剰余金	2,810,838	2,758,666
自己株式	928,851	929,056
株主資本合計	9,149,943	9,097,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,710	96,281
為替換算調整勘定	-	394
その他の包括利益累計額合計	4,710	96,676
新株予約権	51,218	58,022
少数株主持分	209,290	248,763
純資産合計	9,415,162	9,307,675
負債純資産合計	17,210,770	18,933,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	10,518,999	14,575,998
売上原価	8,404,220	11,989,720
売上総利益	2,114,779	2,586,277
返品調整引当金繰入額	-	89,899
差引売上総利益	2,114,779	2,496,378
販売費及び一般管理費	1,314,227	1,892,129
営業利益	800,551	604,248
営業外収益		
受取利息	2,497	265
受取配当金	7,740	10,240
為替差益	987	2,085
受取保険金	4,287	9,505
持分法による投資利益	-	4,517
負ののれん償却額	4,710	4,525
その他	14,375	24,285
営業外収益合計	34,599	55,424
営業外費用		
支払利息	69,618	70,537
持分法による投資損失	461,157	-
その他	14,865	19,776
営業外費用合計	545,642	90,313
経常利益	289,508	569,359
特別利益		
固定資産売却益	776	-
持分変動利益	38,804	-
会員権売却益	1,476	-
負ののれん発生益	-	5,372
事務所移転損失引当金繰入額	2,170	-
特別利益合計	43,227	5,372
特別損失		
投資有価証券評価損	4,292	1,149
固定資産除却損	4,296	-
会員権評価損	13,513	7,012
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,852	-
事務所移転損失引当金繰入額	25,421	-
その他	1,001	-
特別損失合計	56,377	8,162
税金等調整前四半期純利益	276,358	566,569
法人税、住民税及び事業税	260,345	180,941
法人税等調整額	208,830	152,407
法人税等合計	51,514	333,349
少数株主損益調整前四半期純利益	224,843	233,219
少数株主利益	48,013	47,996
四半期純利益	176,830	185,223

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	224,843	233,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,028	100,991
為替換算調整勘定	-	398
その他の包括利益合計	1,028	101,390
四半期包括利益	223,815	131,829
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	175,802	83,837
少数株主に係る四半期包括利益	48,013	47,992

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	広告制作	写真スタジオ	情報流通 (注)1	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	10,509,026	9,973		10,518,999		10,518,999
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,981	734		7,716	7,716	
計	10,516,008	10,708		10,526,716	7,716	10,518,999
セグメント利益又は損失()	849,726	99,060	461,157	289,508		289,508

(注)1. 「情報流通」は、当社持分法適用会社における事業であり、四半期連結損益計算書の持分法による投資損失のみ計上しております。

2. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	広告制作	写真スタジオ	メディア 関連	情報流通	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,464,565	38,498	1,072,934		14,575,998		14,575,998
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,530	6,282			10,813	10,813	
計	13,469,096	44,780	1,072,934		14,586,811	10,813	14,575,998
セグメント利益又は損失()	828,534	59,857	199,316		569,359		569,359

(注)1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、ゴルフに係る出版・広告・オンライン事業を行う株式会社パーゴルフを連結の範囲に含めたため、本事業を「メディア関連事業」として、報告セグメントに追加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「メディア関連事業」において、平成23年4月1日に、株式会社パーゴルフの株式を取得し連結子会社としたことから、のれんの金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては268,165千円であります。

「広告制作事業」において、平成23年7月1日に、株式会社ビジネス・アーキテクツの株式を取得し連結子会社としたこと等から、のれんの金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象等によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては238,428千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

部門別売上高明細表

(単位:千円、%)

		前年同四半期 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
CM作品	オリジナル	6,141,341	58.4	7,338,478	50.3	9,410,392	58.9
	改訂	266,071	2.5	255,522	1.8	393,930	2.5
映像作品		1,459,198	13.9	2,455,571	16.8	2,409,981	15.1
その他	プリント	773,704	7.4	920,585	6.3	1,150,842	7.2
	企画等	653,617	6.2	1,031,329	7.1	966,922	6.0
	その他	1,215,093	11.5	1,463,078	10.0	1,641,165	10.3
広告制作事業		10,509,026	99.9	13,464,565	92.4	15,973,234	99.9
写真スタジオ事業		9,973	0.1	38,498	0.3	16,639	0.1
メディア関連事業				1,072,934	7.4		
情報流通事業							
合計		10,518,999	100.0	14,575,998	100.0	15,989,874	100.0

部門別受注状況明細表

(単位:千円)

		前年同四半期 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
CM作品	オリジナル	6,366,409	824,017	7,774,576	1,280,547	9,655,891	844,449
	改訂	269,715	5,093	279,677	47,046	415,371	22,890
映像作品		1,617,297	377,901	2,914,365	606,843	2,338,227	148,048
その他	プリント	773,704		920,585		1,150,842	
	企画等	627,015	15,048	1,096,829	89,784	949,557	24,285
	その他	1,215,093		1,497,373	50,994	1,657,865	16,700
広告制作事業		10,869,236	1,222,061	14,483,407	2,075,216	16,167,757	1,056,374
写真スタジオ事業		9,973		38,498		16,639	
メディア関連事業				1,072,934			
情報流通事業							
合計		10,879,209	1,222,061	15,594,840	2,075,216	16,184,397	1,056,374

(2) 経営指標等の状況

平成24年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (23年4月~23年6月)	第2四半期 (23年4月~23年9月)	第3四半期 (23年4月~23年12月)	第4四半期 (23年4月~24年3月)
売上高	3,755,166	9,091,091	14,575,998	
差引売上総利益	490,231	1,420,325	2,496,378	
営業利益(損失)	91,424	191,550	604,248	
経常利益(損失)	90,880	177,361	569,359	
税金等調整前当期 純利益(損失)	90,880	181,584	566,569	
当期純利益 (損失)	68,388	72,301	185,223	

平成23年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (22年4月~22年6月)	第2四半期 (22年4月~22年9月)	第3四半期 (22年4月~22年12月)	第4四半期 (22年4月~23年3月)
売上高	2,850,262	7,110,614	10,518,999	15,989,874
売上総利益	519,054	1,376,066	2,114,779	3,246,404
営業利益	73,701	494,354	800,551	1,479,112
経常利益	12,722	359,483	289,508	951,652
税金等調整前当期 純利益	44,406	299,206	276,358	697,357
当期純利益	85,896	200,982	176,830	360,882

平成22年3月期

(単位:千円)

	第1四半期 (21年4月~21年6月)	第2四半期 (21年4月~21年9月)	第3四半期 (21年4月~21年12月)	第4四半期 (21年4月~22年3月)
売上高	2,809,600	6,148,913	9,456,726	14,171,554
売上総利益	364,588	986,166	1,585,585	2,542,498
営業利益(損失)	104,672	84,496	271,903	883,123
経常利益(損失)	160,243	101,290	61,713	595,389
税金等調整前当期 純利益(損失)	138,333	17,620	342,272	895,287
当期純利益 (損失)	121,096	59,454	200,251	475,701